2025 年度 4 月期入学

修 士 課 程 外国人留学生学生募集要項

(2025年度10月期入学含む)

Guidelines for International Applicants to the 2025Master's Program [April 2025 Admission]

(Including October 2025 Admission)

京都大学大学院工学研究科 Graduate School of Engineering, Kyoto University

〒615-8530 京都市西京区京都大学桂 TEL 075-383-2040, 2041

Kyoto daigaku-Katsura, Nishikyo-Ku, Kyoto, 615-8530, JAPAN Phone: +81-75-383-2040 or +81-75-383-2041 E-Mail: 090kdaigakuin-nyushi@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

目 次

Part A	全入試区分共通部分	4		
I.	募集人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4		
II.	出願資格と出願資格の審査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4		
	i. 出願資格・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4		
	ii. 出願資格の確認 (出願資格 (3) (4) (5) (6))・・・	5		
	iii. 出願資格の審査(出願資格(9)(10))・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5		
III.	出願要領・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6		
	i. 出願手続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6		
	ii. 出願書類・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7		
IV.	入学者選抜方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9		
	i. 学力検査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9		
	ii. 受験票・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9		
V.	合格者発表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9		
VI.	入学料及び授業料と入学手続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9		
VII.	注意事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10		
VIII.	共通部分に関しての問合せ先・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10		
IX.	入学者受入れの方針(アドミッションポリシー)について・・・・			
X.	修士課程入学後の教育プログラムについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11		
XI.	博士課程教育リーディングプログラムについて・・・・・・・・	11		
XII.	卓越大学院プログラムについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11		
XIII.	スーパーグローバルコースについて・・・・・・・・・・・・・	11		
XIV.	大学院修士課程ダブルディグリープログラムについて・・・・・・	11		
XV.	表 修士課程入学後の教育プログラムと入試区分・専攻・・・・・	12		
XVI.	試験日程一覧(修士課程)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13		
Part B	入試区分別入学試験詳細	24		

Contents

Part A	Common Part for All Divisions/Departments	14		
I.	Number to Be Accepted	14		
II.	Eligibility and Its screening	14		
	i. Eligibility	14		
	ii . Eligibility Confirmation (under requirement (3) (4) (5) (6))	15		
	iii. Eligibility Screening (under requirements (9)(10))	15		
III.	Application	16		
	i. Application Procedures	16		
	ii. Application Documents	17		
IV .	Selection Methods	19		
	i. Academic Examination	19		
	ii. Examination Voucher	19		
V.	Announcement of Entrance Examination Results	19		
VI.	Admission Fee, Tuition and Admission Procedure			
VII .	Notes			
VIII.	Contact Information for Inquiries Regarding Common Part for All Divisions/Departments			
IX.	Admission Policy			
X.	Educational Programs in Master's Program			
XI.	Program for Leading Graduate Schools.			
XII.	Doctoral Program for World-leading Innovative & Smart Education			
XIII.	Top Global Course			
XIV.	Master's Double Degree Program			
XV.	Table: Educational Program and Division/Department			
XVI.	List of Examination Schedule (Master's Program)	23		
Part B	Details of Entrance Examinations of each Division/Department	24		

※本募集要項の記載内容については日本語版が優先となります。

京都大学大学院工学研究科の修士課程は、大学院設置基準第4条第4項にいう博士課程の前期2年の課程です。

I. 募集人員

①2025年度4月期入学:各入試区分とも若干名

入 試 区 分	分 属 専 攻
社会基盤・都市社会系	社会基盤工学専攻
	都市社会工学専攻
都市環境工学	都市環境工学専攻
建 築 学	建築学専攻
機械工学群	機械理工学専攻
	マイクロエンジニアリング専攻
	航空宇宙工学専攻
原子核工学	原子核工学専攻
材料工学	材料工学専攻
電 気 系	電気工学専攻
	電子工学専攻
材料化学	材料化学専攻
物質エネルギー化学	物質エネルギー化学専攻
分子工学	分子工学専攻
高 分 子 化 学	高分子化学専攻
合成・生物化学	合成・生物化学専攻
化学工学	化学工学専攻

②2025 年度 10 月期入学:各入試区分とも若干名

分属専攻
社会基盤工学専攻
都市社会工学専攻
都市環境工学専攻

注:

- ・社会基盤・都市社会系、機械工学群及び電気系では、各系・群ごとに一括募集を行い、合格者決定 後、各専攻に配属します。
- ・各専攻の内容については、「入試区分別入学試験詳細」を参照してください。
- ・社会基盤・都市社会系および都市環境工学を志望し、かつ、融合工学コース「人間安全保障工学分野」の履修を希望する者は、入学時期を 2025 年度 4 月期あるいは 2025 年度 10 月期のいずれかから選択することができます。出願後は入学時期の変更はできないので、該当者は事前に受入予定教員とよく相談のうえ入学時期を決定すること。

II. 出願資格と出願資格の審査

i. 出願資格

外国の国籍を持ち、在留資格「留学」を有する者、又は入学時に「留学」を取得できる見込みの者で(注)、かつ次の各号のいずれかに該当する者、又は次の各号のいずれかに 2025 年度 4 月期入学を志望する者においては 2025 年 3 月末までに、2025 年度 10 月期入学を志望する者においては 2025 年 9 月末までに該当する見込みの者

- (1) 日本の大学又は専門職大学を卒業した者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者(ii参照)
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者 (ii 参照)

- (5) 我が国において、外国の大学(専門職大学に相当する外国の大学を含む。以下同じ。)の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者(ii参照)
- (6) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者(ii 参照)
- (7) 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者 (昭和 28年文部省告示第5号)
- (9) 日本の大学又は専門職大学に3年以上在学した者(学校教育法第102条第2項の規定により、これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。)であって、京都大学大学院工学研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者(iii参照)
- (10) 京都大学大学院工学研究科において、個別の入学資格審査により、大学又は専門職大学を卒業 した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者(iii参照)
- 注:重国籍者で日本国籍を有する場合は、在留資格「留学」を取得できませんので、ご注意ください。該当者は出願前に大学院掛(Wm参照)へ問い合わせてください。

ii. 出願資格の確認(出願資格(3)(4)(5)(6) 外国の大学を卒業した者等(京都大学大学院工学研究 科研究生は除く))

出願資格(3)(4)(5)(6)により出願を希望する者(外国の大学を卒業した者及び卒業見込みの者又は外国において学士の学位を取得した者及び取得見込みの者(京都大学大学院工学研究科研究生は除く))は、事前に確認のため、必ずアドミッション支援オフィス(Admissions Assistance Office/AAO)で手続きを行ってください。詳しくは、以下のホームページに掲載していますので確認してください。

<u>https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/international/students1/study1/graduate/graduateinfo/ku-aao</u> その後、履歴書(Ⅲ-ii-⑤)を、<u>2024 年 12 月 3 日 (火) 午後 5 時</u>までに大学院掛(Ⅲ参照) ヘメールで提出してください(件名は「出願資格確認」としてください)。

iii. 出願資格の審査(出願資格(9)(10))

出願資格(9)又は(10)により出願を希望する者には、出願に先立ち出願資格の審査を行いますので、次の書類を大学院掛(WII参照)へ提出してください。郵送する場合は、封筒の表に「工学研究科修士課程出願資格認定申請」と朱書し、必ず「書留」にしてください。

提出期限: 2024年12月10日(火)午後5時(必着)

[出願資格審査提出書類]

(1) 出願資格	・ (出願資格(9)又は(10)該当者)様式は工学研究科ホームページからダウンロード
認定申請·調書	してください。
(2) 推薦書	(出願資格(9)該当者) 在籍する大学が作成し、厳封したものを提出してください。
	(様式随意)
(3) 成績証明	(出願資格(9)該当者) 在籍する大学が作成し、厳封したものを提出してください。
書	(出願資格(10)該当者)最終出身学校が作成し、厳封したものを提出してください。
(4) 教育課程	: (出願資格(9)該当者) 在籍する学科等の開講科目の講義内容等が 記載されてい
表	るものを提出してください。

- 1. 出願資格(9)により出願資格の認定申請をした者には、書類審査を行います。
- 2. 出願資格(10)により出願資格の認定申請をした者には、書類審査並びに大学卒業程度の学力について筆記試験又は口頭試問若しくはその両方を行います。
- 3. 試験及び試問は、2025年1月6日(月)に京都大学大学院工学研究科において行います。
- 4. 資格審査の結果は、2025年1月7日(火)に申請者あて郵送により通知します。

Ⅲ. 出願要領

i. 出願手続

出願手続は、下記期限内に「①インターネット出願システムでの出願登録および入学検定料納 入」および「②出願書類の提出(郵送または持参)」をすることにより完了します。

インターネット出願システムのページには、以下の URL からアクセスのうえ、「試験一覧 <出願情報の登録>」一覧のうち<u>『2025 年度 4 月期入学修士課程外国人留学生(2025 年度 10 月期入</u>学含む)』を選択してください。

https://www.webshutsugan.com/kyoto-u-daigakuin/

- (1) 出願者は、角型 2 号の封筒 (240 mm×332 mm) にインターネット出願システムから印刷した宛 名ラベルを貼り、全ての出願書類 (III-ii 参照) を封入し、<u>書留速達扱いにて郵便局の窓口より</u> 郵送 (郵便ポストへの投函不可) 又は持参してください (※宛名ラベルは出願登録完了後に印刷 できます)。海外から発送する場合は、追跡可能な国際郵便サービス (EMS, UPS, DHL, FedEx など)で送ってください。
- (2) 出願書類に不備があるもの及び出願期間後に郵送、提出された出願書類は受理しませんので注意してください。
- (3) 出願書類受理後は、出願事項の変更は認めませんので注意してください。
- (4) 次に該当する場合には納付済の検定料を返還します。
 - 1. 検定料は納付したが京都大学大学院工学研究科に出願しなかった(出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合
 - 2. 検定料を誤って二重に納付した場合
 - ※検定料返還を希望する場合は、以下の事項を大学院掛(Ⅲ参照)にメールでお知らせください。 ①志願者氏名、②郵便番号、③住所、④電話番号、⑤検定料の納入方法、⑥納入した金融機関 名又はコンビニエンスストア名及び支店名
- (5) <u>志望する入試区分(専攻・系・群)によっては、独自の書類の提出を課していることがありま</u>す。「入試区分別入学試験詳細」をよく読んで対応してください。
- (6) 複数の入試区分への出願は認めません。
- (7)障害等があり、受験上あるいは修学上の合理的配慮を必要とする場合は、協議しますのでご相談ください。なお、内容によっては対応に時間を要することもありますので、相談を希望する者は、 出願前の早い時期に大学院掛(WⅢ参照)へ申し出てください。
- (8) 社会基盤・都市社会系および都市環境工学を志望し、かつ、融合工学コース「人間安全保障工学分野」の履修を希望する者は、入学時期を 2025 年度 4 月期あるいは 2025 年度 10 月期のいずれかから選択することができます。該当者はインターネット出願システム上で、4 月期入学と 10 月期入学のいずれかを選択してください。
- ① インターネット出願システムでの出願登録および入学検定料納入期間:

2024年12月24日(火)~2025年1月14日(火)午後5時

② 出願書類提出期間 (郵送または持参):

2024年12月24日(火)~2025年1月15日(水)午後5時(必着)

- ① の期間中にインターネット出願の登録と入学検定料の納入を済ませ、なおかつ②の期間中に出願 書類が本研究科に到着していなければなりません。 の発信局消印がある書留速達郵便に限り、期限後に到着した場合においても受理します。
- 受付方法:原則郵送とする (郵便局窓口にて書留速達郵便を申し込むこと)。ただし、所用により大学に来ている場合は専用ボックスに提出してもよい。(対面での受付は行わない)
- <u>書類に不備があった場合は再提出を求める場合があるため、締切まで余裕をもって提出するこ</u>と。
- 送付先:〒615-8530 京都市西京区京都大学桂 京都大学工学研究科教務課大学院掛
- 専用ボックス受付時間:出願書類提出期間中の平日の午前9時~午後5時(※ただし、2024年 12月28日(土)~2024年1月5日(日)の冬季休業期間中を除く)
- 専用ボックス設置場所:桂キャンパス B クラスター事務管理棟 1 階教務課大学院掛窓口前
- 持参による提出の場合も、インターネット出願システムより出力できる郵送用の宛名ラベルを 貼付した封筒に入れ、封をした状態で専用ボックスに入れてください。

ii. 出願書類

※各入試区分において、下記の書類とは別に書類を求める場合があるので、注意してください。 詳細は、入試区分別入学試験詳細を参照してください。

【A 全員提出が必要】

【A 宝貝提出か必要】	
① 志願票・写真票 ※出願登録を完了しないと印刷できません。	インターネット出願システムの出願登録完了画面から A4 で印刷してください。 写真票には、上半身脱帽正面向きで出願前 3 か月以内に単身で撮影した写真 1 枚 (縦 4 cm×横 3 cm)を枠内に貼り付けてください。 ※おって、大学から送付する受験票に写真を貼付する必要があるので、あらかじ め同じ写真をもう 1 枚準備しておいてください。
② 受験票送付用封筒 ※海外への発送は行いません(下記注意参照)。	工学研究科ホームページからダウンロードした受験票送付用ラベルに410円切手(速達)を貼付のうえ、受験票発送時の連絡先、志望入試区分を記入し、長形3号の封筒(120 mm×235 mm)に貼り付けてください。※カラーで印刷してください。白黒の場合は上部に朱書きで速達とわかるように線を引いてください。
③ 合格者受験番号一覧送付 用封筒 ※海外への発送は行いません(下記注意 参照)。	工学研究科ホームページからダウンロードした合格者受験番号一覧送付用ラベルに 110 円切手を貼付のうえ、合格者発表時の連絡先、入試区分を記入し、 <u>長形 3 号</u> の封筒 (120 mm×235 mm) に貼り付けてください。
④在留カード (両面) のコピー	出願時に提出できない者は、パスポートのコピー (顔写真のあるページ) を提出 し、入学時までに必ず在留カード (両面) のコピーを提出してください。
⑤ 履歴書	工学研究科ホームページから様式をダウンロードし、履歴に空白期間のないように記載してください。重国籍者はすべての国籍を記載してください。A4で印刷してください。
⑥ 入学検定料	入学検定料 30,000 円
※京都大学総長が指定する災害による災害救助法適用地域において、主たる家計支持者が被災された方で、罹災証明書等を得ることができる場合は入学検定料を免除または返還することがあります。対象となる災害及び要件については、京都大学ホームページ(「入学検定料の免除について」http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/admisions/fees_exemption)を参照してください。 詳しくは、工学研究科 教務課 大学院掛まで問い合わせてください。	支払い方法は、インターネット出願時に以下のいずれかを選択してください。 ・コンビニエンスストア ・クレジットカード ・金融機関 ATM [Pay-easy] ・ネットバンキング ※入学検定料の他に支払い手数料 (650 円) が必要となります。 ※出願書類受理後の入学検定料の払い戻しには応じません。(左記「総長が指定する災害」による免除対象者を除く) ※国費留学生については、入学後に検定料を返還します。ただし、検定料支払い時の手数料は返還されません。また、検定料返還時にかかる振込手数料は受験者の負担となります。出願時点で国費留学生であり、かつ、京都大学工学部・工学研究科以外に在籍している者は「国費留学生証明書」を提出してください。出願時点で国費留学生として選考中である者は「第一次選考合格証明書」等を提出してください。なお、現在国費留学生であっても入学時に延長されない場合は、入学検定料は返還されません。

注意:海外在住の場合は、日本の切手や封筒の入手及び工学研究科から送付する書類の受け取りについて、研究室あるいは日本に在住している知人に代理受領を依頼するなど、予め手配しておいてくだ<u>さい。</u>

【B 外国の大学を卒業した者及び卒業見込みの者(京都大学大学院工学研究科研究生は除く)は、 上記Aに加えて以下の書類が必要】

@ _4\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	Lifet (1113) 1 x x x x x x x x x x x x x x x x x x
⑦ 成績証明書	本紙(オリジナル)を提出してください。
	なお出願時点で大学を卒業している場合は、卒業日以降に発行された成績証明書
	を提出してください。
⑧ 卒業(見込)証明書およ	本紙(オリジナル)を提出してください。
び学位授与証明書	なお、卒業証明書等で学位取得が確認できる場合は学位授与証明書の提出は不要
	です。
⑨ 推薦書	出身大学(卒業見込者は在学大学)の指導教員等が作成したもの。推薦者が所属
	する機関の公式なレターヘッドが印刷された用紙を使用して、以下(1)~(6)
	の内容が記載されていること。
	(1) 出願者の学力、研究者や専門家としての適性、人物像、学業や研究の成果
	等についての総合的な所見
	(2) 出願者氏名
	(3) 出願者との関係
	(4) 推薦者の所属、身分、連絡先(Eメールアドレス含む)
	(5) 推薦者の自筆による署名
	(6)作成年月日
	注:必要に応じて推薦者に推薦内容を照会することがあります。

[※] 日本語または英語以外で書かれている証明書を提出する場合は、日本語訳(または英語訳)を添付してください。

【C 日本の大学(京都大学工学部を除く)を卒業した者及び卒業見込みの者は、上記Aに加えて以下の書類が必要】

⑦ 成績証明書	本紙(オリジナル)を提出してください。 なお出願時点で大学を卒業している場合は、卒業日以降に発行された成績証明書 を提出してください。
⑧ 卒業(見込)証明書	本紙(オリジナル)を提出してください。

【D 出願資格(2)に該当する者は、上記Aに加えて以下の書類が必要】

⑦ 战績証明事

① 风粮证约者	高等専門学校修了(見込)者は本科及び専攻科の両方が必要です。 なお出願時点で当該学校を修了している場合は、修了日以降に発行された成績証明書を提出してください。
⑧ 卒業(見込)証明書	本紙(オリジナル)を提出してください。
⑩ 学士の学位授与証明書	大学評価・学位授与機構に学士の学位を申請する予定の者は、学校長名の学位授 与申請予定である旨の証明書を提出してください。

木糾 (オリジナル) を提出してください

^{※(}再掲)外国の大学を卒業した者及び卒業見込みの者又は外国において学士の学位を取得した者及び取得見込みの者は、事前に出願資格の確認が必要です (Ⅱ- ii 参照)。

IV. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、出願書類の内容、学力検査の成績を総合して行います。

i. 学力検査

(1) 学力検査日: 2025年2月12日(水)・13日(木)

なお、詳細については、「入試区分別入学試験詳細」を参照してください。ただし、融合工学コース人間安全保障工学分野志望者の試験日程は別途通知します。

(2) 試験当日は、特に指定のない場合は試験開始20分前までに当該試験室前に集合してください。

ii. 受験票

受験票は、「受験票送付用封筒」に記入された住所へ2月上旬に郵送します。

V. 合格者発表

日時: 2025年2月21日(金)15時

上記日時に、「合格者受験番号一覧」を工学研究科ホームページに掲載するとともに郵送します。ただし、合格者には「合格通知書」のみを送付します。電話等による問い合わせには応じません。

VI. 入学料及び授業料と入学手続

入学料: 282,000 円

※国費留学生として入学予定の者は不要

授業料: 半期額 267,900 円 (年額:535,800 円)

※国費留学生として在学中は不要

注:入学料及び授業料は予定額ですので、改定されることがあります。入学時及び在学中に改定された場合には、改定時から新入学料及び新授業料が適用されます。

入学手続:

①2025年度4月期入学予定者

- 1. 入学日は 2025 年 4 月 1 日です。
- 2. 合格者の入学手続の詳細については、2025年3月上旬に郵送により通知します。
- 3. 事情により入学を辞退する者は、直ちにその旨を各専攻事務室 (クラスター事務区教務掛) に届け出てください。
- 4.2025年4月1日までに留学ビザを取得しておいてください。
- 5. 入学手続期限は 2025 年 3 月中旬の予定です。
- 6. 入学手続き日等の情報は2025年1月下旬に京都大学大学院工学研究科ホームページに掲載予定です。

②2025年度10月期入学予定者

- 1. 入学日は 2025 年 10 月 1 日です。
- 2. 合格者の入学手続の詳細については、2025年9月上旬に郵送により通知します。
- 3.事情により入学を辞退する者は、直ちにその旨を各専攻事務室(クラスター事務区教務掛)に届け出てください。
- 4.2025年10月1日までに留学ビザを取得しておいてください。
- 5. 入学手続期限は 2025 年 9 月中旬の予定です。

Ⅲ. 注意事項

(1) 個人情報の取扱いについて

個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「京都大学における個人情報の保護に関する規程」に基づいて取り扱います。

入学者選抜を通じて取得した氏名、性別、生年月日、住所、その他の個人情報については、①入学者選抜(出願処理、選抜実施)関係、②合格者発表関係、③入学手続業務を行うために利用します。

入学者選抜を通じて取得した個人情報(成績判定に関する情報を含む)は、入学者のみ①教務関係 (学籍管理、修学指導、教育課程の改善等)、②学生支援関係(保健管理、就職支援、授業料免除・奨 学金申請等)、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

なお、入学者選抜を通じて取得した個人情報を電算処理する場合、当該電算処理に係る業務を外部の業者等に行わせるために当該業者に個人情報を提供することがあります。ただし、この場合には、 当該業者に対して個人情報保護法の趣旨に則った保護管理の業務を契約により課します。

(2) 安全保障輸出管理について

京都大学では、外国人留学生等への教育・研究内容が、国際的な平和及び安全の維持を妨げることが無いよう、「外国為替及び外国貿易法」に基づく安全保障輸出管理を行っています。規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、注意してください。

(3) 長期履修学生制度について

工学研究科では、仕事・出産・育児・介護・身体等の障害などの事情に基づき、標準修業年限の 2 倍までの間で計画的に教育課程を履修することを認める長期履修学生制度を導入しています。希望者は、詳細を工学研究科ホームページ-入学案内ページで確認のうえ、12 月末までに申請してください。

Ⅷ. 共通部分に関しての問合せ先

〒615-8530 京都市西京区京都大学桂

京都大学工学研究科教務課大学院掛

TEL 075-383-2040 • 2041

E-Mail 090kdaigakuin-nyushi@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

大学院入試に関する情報については、工学研究科及び各専攻のホームページに随時掲載しております。風 雪等による入試日程への影響が懸念される場合にも、下記ホームページから実施についての告知を行います。

- ・工学研究科のホームページ: http://www.t.kyoto-u.ac.jp/ja/
- ・各専攻のホームページ:上記の URL よりアクセスしてください。

IX. 入学者受入れの方針(アドミッションポリシー)について

(1) 工学研究科の理念・目的

工学は、真理を探求し、その真理を核として人類の生活に直接・間接に関与する科学技術を創造する役割を担っており、地球社会の持続的な発展と文化の創造に対して大きな責任を負っています。京都大学大学院工学研究科は、この認識のもとで、学問の基礎や原理を重視して自然環境と調和のとれた科学技術の発展を先導するとともに、高度の専門能力と創造性、ならびに豊かな教養と高い倫理性・責任感を兼ね備えた人材を育成することをめざしています。

(2) 望む学生像

工学研究科修士課程では、次のような入学者を求めます。

- ○工学研究科が掲げる理念と目的に共感し、これを実現しようとする意欲を有する人。
- ○専門分野とこれに関連する諸分野において真理を探求するために必要な基礎知識を有し、それ を踏まえた論理的思考と既成概念にとらわれない判断力を有する人。
- ○科学技術および社会の諸課題について、知識を総合しその解決に取り組む中で創造的に新しい 科学技術の世界を開拓しようとする意欲と実行力に満ちた人。
- ○他者の意見を理解し、自らの意見や主張をわかりやすく表明できるコミュニケーションの基礎 的能力を持った人。

入学者選抜では、個別学力検査を実施し、学修を希望する専門分野の基礎的知識とそれを踏まえた 論理的な思考能力に重点をおきつつ、英語の能力も含めて評価・選抜しています。

なお、各評価方法等の詳細については、本募集要項に明記しています。

X. 修士課程入学後の教育プログラムについて

京都大学大学院工学研究科では 2008 年 4 月入学者から、従来の修士課程教育プログラムに加えて、博士学位の修得を目指す諸君を対象に新たな教育プログラム『大学院博士課程前後期連携教育プログラム』を創設しました。修士課程(博士前期課程)入試に合格し入学を許可された諸君は、所定の審査の後、教育プログラムのいずれかを選択することになります。

各プログラムの詳細については、工学研究科 HP(「工学研究科教育プログラム」) をご確認ください。 https://www.t.kyoto-u.ac.jp/ja/education/graduate/dosj69

XI. 博士課程教育リーディングプログラムについて

京都大学では、優秀な学生を俯瞰力と独創力を備え広く産学官にわたりグローバルに活躍するリーダーへ導くため、2012年度から博士課程教育リーディングプログラムを開始しました。

工学研究科が参画しているプログラム(5年一貫コース)の内容については、工学研究科HP(「博士課程教育リーディングプログラム」)をご確認ください。

https://www.t.kyoto-u.ac.jp/ja/education/programs/hakase

XII. 卓越大学院プログラムについて

京都大学では、国内外の大学・研究機関・民間企業等と組織的な連携を行いつつ、世界最高水準の教育力・研究力を結集した5年一貫の博士課程学位プログラムを構築するため、2019年度から卓越大学院プログラムを開始しました。

プログラムの内容については、工学研究科 HP (「卓越大学院プログラム」)をご確認ください。

https://www.t.kyoto-u.ac.jp/ja/education/programs/takuetsu

XIII. スーパーグローバルコースについて

京都大学では、先見性を重視する本学の精神にもとづき、戦略性、創造性、展開性ならびに継続性をもって世界で活躍するグローバル人材を育成するトップ型日本モデルとして、スーパーグローバル大学創成支援「京都大学ジャパンゲートウェイ構想」を2014年度より開始しました。

工学研究科では、この事業に6専攻(材料化学専攻、物質エネルギー化学専攻、分子工学専攻、高分子化学専攻、合成・生物化学専攻、化学工学専攻)が参画しており、その一環として「スーパーグローバルコース」を設置しました。当コースの履修生は、上記の化学系6専攻入試の合格者で博士後期課程への進学を目指す学生から選抜され、選抜された学生は、融合工学コース物質機能・変換科学分野所属となります。

コースの内容については、工学研究科HP(「スーパーグローバルコース」)をご確認ください。 https://www.t.kyoto-u.ac.jp/ja/education/programs/sgu

XIV. 大学院修士課程ダブルディグリープログラムについて

京都大学では、協定大学と双方がそれぞれ学位を授与するダブルディグリープログラムを提供しています。

工学研究科では2022年度4月より、中国清華大学深セン国際研究生院との修士課程ダブルディグリープログラムを開始しました。本ダブルディグリープログラムは、京都大学(日本)と清華大学(中国)の両方で、計3年間学び、修了時に二つの修士学位が取得できるプログラムです。対象は、都市環境工学専攻修士課程の学生であり、本入試に合格し、入学後、1か月以内に、本プログラム参加希望者の募集をします。ただし、中国国籍の学生は対象になりません。

プログラムの内容については、京都大学オンサイトラボラトリー、環境技術共同研究・教育センターHPをご確認ください。

https://crecet.env.kyoto-u.ac.jp/ddp/

XV. 表 修士課程入学後の教育プログラムと入試区分・専攻

<u> </u>		修工味性八子後の教育プログラム	
		教育プログラム	対応する入試区分・専攻
		高等教育院	
		a. 応用力学分野	社会基盤工学、機械理工学、マイクロエンジニアリング、航空宇宙工学、原子核工学、化学工学
	融合工学	b. 物質機能・変換科学分野	機械理工学、マイクロエンジニアリング、航空宇宙工学、材料工学、材料化学、物質エネルギー化学、分子工学、高分子化学、合成・生物化学、化学工学
		c. 生命・医工融合分野	機械理工学、マイクロエンジニアリング、原子核工学、 物質エネルギー化学、分子工学、高分子化学、合成・生物 化学、化学工学
	コ	d. 融合光・電子科学創成分野	機械理工学、マイクロエンジニアリング、電気系
	コス	e. 人間安全保障工学分野	社会基盤・都市社会系、都市環境工学
		f. デザイン学分野	建築学、機械理工学、マイクロエンジニアリング、 航空宇宙工学
連携		g. 総合医療工学分野	機械理工学、マイクロエンジニアリング、原子核工学、 材料化学、物質エネルギー化学、分子工学、高分子化 学、合成・生物化学、化学工学
プロロ		社会基盤工学専攻	社会基盤・都市社会系
グ		都市社会工学専攻	
ラ		都市環境工学専攻	都市環境工学
ム		建築学専攻 機械理工学専攻	建築学※3年型のみ
			₩ ++ ¬ ৣ #\
	高	マイクロエンジニアリング専攻	機械工学群
	度	航空宇宙工学専攻 原子核工学専攻	原子核工学
	工学	材料工学専攻	材料工学
	ナコ	電気工学専攻	内科工于
	1	電子工学専攻	電気系
	ス	材料化学専攻	材料化学
		物質エネルギー化学専攻	物質エネルギー化学
		分子工学専攻	分子工学
		高分子化学専攻	高分子化学
		合成・生物化学専攻	合成・生物化学
		化学工学専攻	化学工学
		社会基盤工学専攻	
		都市社会工学専攻	社会基盤・都市社会系
		都市環境工学専攻	都市環境工学
		建築学専攻	建築学
		機械理工学専攻	
		マイクロエンジニアリング専攻	機械工学群
	-	航空宇宙工学専攻	
士 プ		原子核工学専攻	原子核工学
	1	材料工学専攻	材料工学
グラム		電気工学専攻	電気系
		電子工学専攻	
		材料化学専攻	材料化学
		物質エネルギー化学専攻	物質エネルギー化学
		分子工学専攻	分子工学
		高分子化学専攻	高分子化学
		合成・生物化学専攻	合成・生物化学
		化学工学専攻	化学工学
	% 7	と主の「対ウオスス対区公・東班」	に属する全講座・分野には、必ずしも志望する教育プロ

[※] 本表の「対応する入試区分・専攻」に属する全講座・分野には、必ずしも志望する教育プログラムが開講されているとは限らないので、「入試区分別入学試験詳細」で確認してください。

XVI. 試験日程一覧(修士課程)

詳細については、入試区分別入学試験詳細を参照してください。

入試区分		2月12日(水)		2月13日(木)	
		時間	科目	時間	科目
社会基盤・都市社会系					
社会基盤工学専攻		0.00	口頭試問 I	0.00	口頭試問 I
都市社会工学専攻	(9:00~	口頭試問Ⅱ	9:00~	口頭試問Ⅱ
(TEL075-383-2	2967)				
**************************************		10:30 ~	/r/r ⇒1 3-4 FE∆		
都市環境工学専攻	2007)	12:00	筆記試験 口頭計開	9:00~17:00	口頭試問
(TEL075-383-2	2967)	13:00~	口頭試問		
建築学専攻		14:00~16:30	市田 幻 日	なし	
(TEL075-383-296	37)	14.00~16:30	守门作日	なし	
機械工学群					
機械理工学専攻		10:00~12:00	専門科目		
マイクロエンシ゛ニアリンク゛専	攻	14:30~	口頭試問	なし	
航空宇宙工学専攻	(14.30	口與試問	/4 U	
(TEL075-383-3	3521)				
 原子核工学専攻		10:00~12:00	専門科目		
(TEL075-383-3	2521)	13:00~14:00	工学基礎	なし	
(122079 303 6	0021)	14:30~	口頭試問		
材料工学専攻		10:00~11:30	 専門科目	10:00~	口頭試問
(TEL075-383-3	3521)	10.00 - 11.30	411/11日	10:00	日妈的
電気系	修士課程				口頭試問(数学)
電気工学専攻	教育プログラ	なし		10:00~12:00	口頭試問(電磁気
電子工学専攻	<u>ا</u>			10:00~12:00	学)
(TEL075-383-2077)					<i>T)</i>
 材料化学専攻		10:00~11:00	英語		
(TEL075-383-2	2077)	12:30~15:30	専門科目I	9:00~	口頭試問
(122019 303 2		16:00~18:00	専門科目Ⅱ		
物質エネルギー化学	学専攻	10:30~11:30	英語	9:00~12:00	有機化学、分析化学
(TEL075-383-2	2077)	13:00~16:00	物理化学、無機化学	13:00~	口頭試問
分子工学専攻		10:30~11:30	英語	9:00~12:00	専門科目Ⅱ
(TEL075-383-2	2077)	13:00~16:00	専門科目I	13:00~	口頭試問
<u> </u>		10:00~12:00	英語	9:00~12:00	専門科目Ⅱ
高分子化学専攻 (TEL075-383-2077)		$10.00 \sim 12.00$ $13:00 \sim 16:00$	^{央韶} 専門科目 I		専門科目Ⅲ
(IEE010 000 2011)		10.00 - 10.00	· 귝(1개기타 I	13:00~	口頭試問
合成・生物化学専攻		10:30~11:30	英語	10:30~12:00	専門科目Ⅱ
(TEL075-383-2077)		13:00~16:00	専門科目I	13:00~	口頭試問
化学工学専攻		9:00~11:30	専門科目I		
(TEL075-383-2	2077)	12:30~15:00	専門科目Ⅱ	9:00~	面接
(122010 000 2		15:30~17:30	外国語(英語、日本語)		

XThe Japanese language version of the information provided here is to be given precedence.

The Master's Program at the Graduate School of Engineering, Kyoto University refers to the two-year program prior to the Doctoral Program, as stipulated in Article 4-4 of the University Establishment Standards.

I. Number to Be Accepted

①April 2025 Admission: A Few for each Division

Division	Department	
Civil and Earth Resources Engineering /	Civil and Earth Resources Engineering	
Urban Management	Urban Management	
Environmental Engineering	Environmental Engineering	
Architecture and Architectural Engineering	Architecture and Architectural Engineering	
Mechanical Engineering	Mechanical Engineering and Science	
	Micro Engineering	
	Aeronautics and Astronautics	
Nuclear Engineering	Nuclear Engineering	
Materials Science and Engineering	Materials Science and Engineering	
Electrical and Electronic Engineering	Electrical Engineering	
	Electronic Science and Engineering	
Material Chemistry	Material Chemistry	
Energy and Hydrocarbon Chemistry	Energy and Hydrocarbon Chemistry	
Molecular Engineering	Molecular Engineering	
Polymer Chemistry	Polymer Chemistry	
Synthetic Chemistry and Biological Chemistry	Synthetic Chemistry and Biological Chemistry	
Chemical Engineering	Chemical Engineering	

②October 2025 Admission: A Few for each Division

Division	Department		
Civil and Earth Resources Engineering /	Civil and Earth Resources Engineering		
Urban Management	Urban Management		
Environmental Engineering	Environmental Engineering		

Notes:

- The divisions of Civil and Earth Resources Engineering/Urban Management, Mechanical Engineering, Electrical and Electronic Engineering do lumping recruitment in each division, and then assign the successful applicants to the departments.
- For further information on each division /department, refer to "Details of Entrance Examinations of Each Division".
- Those who apply to Division of Civil and Earth Resources Engineering / Urban Management or Division of Environmental Engineering and wish to take to Interdisciplinary Engineering Course: "Human Security Engineering" can choose their admission time from April 2025 or October 2025. Such applicants must consult with their prospective supervisor in advance to decide the admission time since it cannot be changed once their application accepted.

II. Eligibility and Its Screening

i. Eligibility

Applicants must have non-Japanese citizenship and hold the residence status of "College Student" at the time of admission (*refer to Note below), and satisfy any of the following eligibility (or will satisfy any of the following eligibility by the end of March 2025 for those who wish April 2025 admission or by the end of September 2025 for those who wish October 2025 admission).

- (1) A person who has graduated from a Japanese university or Professional and Vocational University (hereinafter, referred to as PVU).
- (2) A person who has received a bachelor's degree according to the provisions of Article 104, Paragraph 7 of the School Education Law.
- (3) A person who has completed a 16-years of formal school education in a foreign country. * ii
- (4) A person who has completed a 16-years of education by correspondence courses of a foreign-affiliated educational institution in Japan. * ii
- (5) A person who has completed a program (limited to a program whose graduates are regarded as having completed a 16-year course in the respective foreign country) of a foreign-affiliated educational institution in Japan which is accredited under the school education system of the respective foreign country as offering a

undergraduate program of the foreign university (this includes the school equivalent to PVU in that country, the same shall apply hereinafter) and which is designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology(hereinafter, referred to as the MEXT). * ii

- (6) A person who has received a degree equivalent to a bachelor's degree by completing a three-year or longer program at a foreign university or other foreign educational institution. The university or educational institution must have been accredited by the respective foreign government or a person certified by the appropriate foreign governmental agency, or have been so designated by the MEXT. (This includes a person who has completed an appropriate program offered by the respective foreign educational institution through distance learning while residing in Japan, and a person who has completed an appropriate foreign educational program at an educational institution in Japan as specified in the previous item.) * ii
- (7) A person who has completed the required course of study in a higher professional school designated by the MEXT after a date specified by the MEXT.
- (8) A person designated by the MEXT (under Notification No.5, Minister of Education, 1953).
- (9) A person having attended a Japanese university/PVU for at least 3 years (including a person designated by the MEXT as satisfying Article 102 Paragraph 2 of the School Education Act) and having been recognized by the Graduate School of Engineering, Kyoto University as having achieved excellent grades in certain determined classes. * iii
- (10) A person who has reached the age of 22, and has been recognized by the individual screening in the Graduate School of Engineering, Kyoto University as having academic abilities equivalent or superior to those of university/PVU graduates. * iii

Note: Please note that if you have multiple citizenships and have Japanese citizenship, you cannot obtain the residence status of "College Student". Applicable persons must contact the Graduate Student Section(refer to VIII) before applying to our program.

ii . Eligibility Confirmation (under requirements (3)(4)(5)(6)) (Except Research students of Graduate School of Engineering, Kyoto University)

A person who has graduated or is expected to graduate from a foreign university, or a person who has received or is expected to receive a bachelor's degree from a foreign university, are required to contact the Admissions Assistance Office (AAO) for a preliminary screening. For details, refer to the following website.

https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/international/students1/study1/graduate/graduateinfo/ku-aao

After contacting the AAO, submit the Resume form prescribed in III-ii-5 to the Graduate Student Section (refer to VIII)

by 5:00 pm, 3 December 2024 by e-mail. The subject of the Email is to be "Eligibility Confirmation".

ii i. Eligibility Screening (under requirements (9)(10))

Those who intend to apply under requirement (9) or (10) above are subject to screening prior to Application. The documents below must be submitted to the Graduate Student Section (refer to VIII). When mailing, use registered mail and mark "For eligibility screening for application to Master's Program in Graduate School of Engineering" in red on the envelope. The documents must arrive by 5:00 pm, 10 December 2024.

[Documents necessary for eligibility screening]

(1) Eligibility statement	(Applicants under requirement (9) or (10)) Download the designated form from
	our website of Graduate School of Engineering.
(2) Recommendations	(Applicants under (9)) To be prepared and sent in a sealed envelope by the
	university at which the applicant has been enrolled (any format is acceptable).
(3) Academic transcript	(Applicants under (9)) To be prepared and sent in a sealed envelope by the
	university at which the applicant has been enrolled.
	(Applicant under (10)) To be prepared and sent in a sealed envelope by the last
	university at which the applicant is or was enrolled.
(4) Curriculum	(Applicants under (9)) The curriculum including class descriptions is to be
	provided by the university department at which the applicant has been enrolled.

- 1. Applicants under (9) above are screened by the submitted documents.
- 2. Applicants applied under (10) above are screened by both the submitted documents and either a written or oral examinations (or both) for evaluating their academic abilities.
- 3. The written and/or oral examinations will be conducted on 6 January 2025 at the Graduate School of Engineering, Kyoto University.
- 4. The screening results will be mailed on 7 January 2025.

III. Application

i. Application Procedures

The application procedure will be completed when you register your information and make payment for entrance exam fee on the Kyoto University Online Application (1) and submit the application documents in paper by mail or bringing (2) within the designated periods prescribed below.

Access the Kyoto University Online Application at the following URL and choose the "International Applicants to the 2025 Master's Program [April 2025 Admission] (Including October 2025 Admission)" in the list of "Application schedule (Registration of application details)".

https://www.webshutsugan.com/kyoto-u-daigakuin-en/top/

- (1) You should paste the label that you can print from the registration completion screen of the Kyoto University Online Application on the square shape envelope (Size 240 mm × 332 mm), and enclose all the completed application documents (III-ii) by registered express mail or direct submission. Overseas applicants must send the documents by registered express mail (e.g. EMS, UPS, DHL or FedEx).
- (2) Incomplete documents or those mailed or submitted after the designated period will not be accepted.
- (3) No changes are allowed in applications once they have been received.
- (4) The entrance exam fee will be returned to the applicant under the following circumstances only.
 - 1. The fee was paid but the applicant did not apply for the Graduate School of Engineering, Kyoto University. (No application was made for the Graduate School of Engineering, or an application was not accepted by the Graduate School of Engineering).
 - 2. The applicant inadvertently made a double payment of the fee.
 - If you wish to request a refund of entrance exam fee, please send us the following information by email (for contact information, refer to VIII): Name of Applicant, 2 Postal Code, 3 Address, 4 Phone Number, 5 Payment Method of Entrance Exam Fee, @Bank or Convenience Store You Used for Payment and Its Branch
- (5) In some divisions/departments, additional documents are required. Read "Details of Entrance Examinations of Each Division/Department" carefully so that you can prepare complete application documents.
- (6) Simultaneous applications to multiple divisions and/or departments are not allowed.
- (7) Persons with disabilities who need reasonable accommodation are invited to consult with the Graduate School of Engineering when taking the entrance examination and attending courses. Those persons are advised to contact the Graduate Student Section(refer to VIII) well in advance since it may require some time for the university to prepare for appropriate correspondence.
- (8) Those who apply to Division of Civil and Earth Resources Engineering / Urban Management or Division of Environmental Engineering and wish to take Interdisciplinary Engineering Course: "Human Security Engineering" can choose their Admission Time from April 2025 or October 2025. Such applicants must choose April Admission or October Admission on the Kyoto University Online Application.
 - Registration and Payment Period on the Kyoto University Online Application: 24 December, 2024, Tuesday to 14 January, 2025, Tuesday 5:00 pm
 - **Application Documents Submission Period:** 24 December, 2024, Tuesday to <u>15 January, 2025,</u> Wednes<u>day 5:00 pm (must arrive)</u>

Applicants must register and make payment on the Kyoto University Online Application within the aforementioned period① and all the documents must arrive at Graduate School of Engineering within the aforementioned period②. The application documents postmarked by Japan Post on or before 13 January, 2025 and sent by registered express mail will also be accepted even if they arrive after the deadline.

- The submission methods: please send the documents by registered express, which you need deposit at a Japan Post office. Applicants can also submit the documents to the designated box installed on the 1st Floor of Cluster B Administration Complex, Katsura Campus. We do not accept face-to-face application.
- Please submit the documents well in advance, since we might require applicants to deal with some problems regarding the procedure after submission.
 Shipping address: Graduate Student Section, Educational Affairs Division, Graduate School of
- Engineering, Kyoto University Katsura, Nishikyo-Ku, Kyoto 615-8530, JAPAN Acceptance hours by the designated box*: 9:00am 5:00pm on weekdays in the aforementioned period② (except for winter holidays: from 28 December, 2024 to 5 January, 2025)
- Be sure to enclose all the documents in an envelope with the address label that can be downloaded from the Kyoto University Online Application, seal it and put in the designated box.

ii. Application Documents

*In some divisions/departments, documents and procedures other than prescribed below may be required. For further information, refer to "Details of Entrance Examinations of Each Division/Department".

[A. All applicants are required to	o submit the following documents ① to ⑥】
① Application form / Photograph card	Please submit the designated form that you can print from the registration completion screen of the Kyoto University Online Application.
*You can't print out this form unless completing registration on website.	Affix a photograph taken within 3 months (Single, Upper body front facing without hat) size (4 cm×3 cm). XYou will need to affix the same photograph on an examination voucher which we will send you later, so prepare a total of 2 photographs in advance.
 Return envelope for receiving an examination voucher *We will not ship overseas. Read *note below. 	Please affix a ¥410postage stamp (for sending in express mail) and write the name of the division you apply and the mailing address in Japan on a label for sending examination voucher, which can be downloaded from our website of Graduate School of Engineering, and paste it to a long type envelope (Size 120 mm×235 mm). **Please print the label in color. In the case of black and white print,
	draw a Red line under the letter of "速達" on the top.
 Return envelope for receiving a result of entrance examination *We will not ship overseas. Read *note below. 	Please affix an ¥110 postage stamp, and write the name of the division you apply and the mailing address <u>in Japan</u> to a label for sending the result of entrance examination, which can be downloaded from our website of Graduate School of Engineering, and paste the label to a long type envelope (Size 120 mm×235 mm).
Photocopy of both sides of Residence card	Applicants who do not have a residence card at the time of application need to submit a photocopy of his/her passport page with face photograph, then submit a photocopy of both sides of Residence card by the enrollment date.
(5) Resume	Download the designated form from our website of Graduate School of Engineering. Those who have multiple citizenships must list all the nationalities. Print it on A4 size. Fill out all items without blank.
6 Entrance exam fee	Entrance exam fee: ¥30,000
** For households in regions where the Disaster Relief Act is effective and whose principal wage-earner has been adversely affected by the disasters listed in the website below, an exemption/refund may be made to the payment of Entrance Examination Fees	Select one payment method among four listed below when you apply to the Kyoto University Online Application. Convenience Store Credit Card Bank ATM [Pay-easy] Internet Banking
for cases where a <i>risai shomeisho</i> (Disaster Victim Certificate) has been	Applicants are required to pay a processing fee (650 yen) as well as entrance exam fee.

*Note: We do not ship overseas, therefore, applicants who reside overseas must arrange how to prepare Japanese standard envelopes and postage stamps and how to receive the return envelops from us, for example, asking your prospective hosting laboratory or acquaintance in Japan to prepare such materials and to receive them on behalf of you.

[B. Applicants who have graduated or are expected to graduate from a foreign university should submit the following documents 0to 0, in addition to those specified above A (Except Research Students of Graduate School of Engineering, Kyoto University)

 Academic transcript Certificate of (Expected) Graduation and Certificate of Bachelor's Degree Conferment 	Submit the original of the document. If you are no longer enrolled in the university at the time of application, submit the academic transcripts issued on or after the date of your graduation. Submit the original of the document. If the Certificate of (Expected) Graduation shows that bachelor's degree has been conferred, they don't need to submit a Certificate of Bachelor's Degree Conferment.		
Detter of recommendation	Submit a letter of recommendation from the supervisor of your current/former degree program. There is no official form for letters but it should be written on the official letterhead of the recommender's institution and include the following: (1) General remarks and overall impressions of the applicant (academic ability, aptitude for research or professional skills, character, quality of previous work, etc.) (2) Name of the applicant (3) Recommender's relationship with the applicant (4) Recommender's institution, position, and contact information including email address (5) Recommender's signature (in his/her own handwriting) (6) Date of issue Note: The recommender might be contacted to inquire about the contents of the recommendation letter.		

^{*} If the certificate is not written in English or Japanese, its English or Japanese translation must be attached. (A translation by the applicant is acceptable.)

[C. Applicants who have graduated or are expected to graduate from a Japanese university (excluding Faculty of Engineering of Kyoto University) should submit the following documents ⑦,⑧, in addition to those specified above A]

Academic transcript	Submit the original of the document. If you are no longer enrolled in the university at the time of application, submit the academic transcripts issued on or after the date of your graduation.
8 Certificate of (Expected) Graduation	Submit the original of the document.

[D. Applicants who meet the eligibility II-i-(2) should submit the following documents ⑦,⑧,⑩, in addition to those specified above A]

7 Academic transcript

	after the date of your graduation. For the graduate/ the expected graduate from a college of technology, both of the documents for regular course and advanced course are required.
8 Certificate of (Expected) Graduation	Submit the original of the document.
① Certificate of Bachelor's Degree Conferment	Submit a "Certificate of Expected Bachelor's Degree Conferment" signed or stamped by the head of the academic institution if you intend to apply for a bachelor's degree with the National Institution for Academic Degrees.

Submit the original of the document. If you are no longer enrolled in the college of

^{*}Reminder: A person who has graduated or is expected to graduate from a foreign university, or a person who has received or is expected to receive a bachelor's degree from a foreign university needs to go through an aforementioned Eligibility Confirmation process (refer to II- ii).

IV. Selection Methods

Applicants shall be selected on the basis of the submitted documents and their results of the academic examination.

i. Academic Examination

(1) Dates 12-13 February, 2025

*For further information, refer to "Details of Entrance Examinations of Each Division/Department". Applicants wishing to apply for Interdisciplinary Engineering Course Program, Postgraduate Integrated Course Program of Human Security Engineering will be separately notified of their examination dates.

(2) Unless otherwise indicated, applicants must arrive at the designated room for the entrance examination by 20 minutes before the posted time.

ii. Examination Voucher

The examination voucher will be mailed to the applicant in early-February to the addresses written on the return envelope for receiving examination voucher.

V. Announcement of Entrance Examination Results

Date and Time: 15:00, 21 February, 2025

The list of successful applicants' examination numbers will be posted on the website of the Graduate School of Engineering, Kyoto University and mailed to the applicants. To successful applicants, only the letter of acceptance will be mailed. Inquiries by telephone is not available.

VI. Admission Fee, Tuition and Admission Procedure

*International students expected to receive MEXT Scholarship are exempt from this fee.

Tuition: ¥267,900 for each semester (annually ¥535,800)

*International students receiving MEXT Scholarship are exempt from this fee.

Notes: The amounts quoted above are tentative and may be revised. If the amounts are amended at the time of admission or while the individual is registered as a student, the new amounts shall apply from the time of the amendment.

Admission Procedure:

1 For April 2025 Admission

- (1) Enrolment Date: April 1, 2025
- (2) Instructions on admission procedure will be mailed to each successful applicant in early-March 2025.
- (3) Notify the cluster office for each division/department immediately if the successful applicant declines admission
- (4) Successful applicants must obtain their student visas by 1 April, 2025.
- (5) The deadline for admission procedure is scheduled in mid-March 2025.
- (6) Information regarding dates for enrollment procedure will be uploaded on the website of the Graduate School of Engineering, Kyoto University in late-January 2025.

②For October 2025 Admission

- (1) Enrolment Date: October 1, 2025
- (2) Instructions on admission procedure will be mailed to each successful applicant in early-September 2025.
- (3) Notify the cluster office for each division/department immediately if the successful applicant declines admission.
- (4) Successful applicants must obtain their student visas by 1 October, 2025.
- (5) The deadline for admission procedure is scheduled in mid-September 2025.

VII. Notes

(1) Handling of Personal Information

Personal information will be handled in accordance with "Act on the Protection of Personal Information" and "The personal information policy at Kyoto University".

Name, gender, date of birth, address and other personal information provided through application is used for ① entrance examinations (application procedures and screening), ②announcement of successful applicants, ③ admission procedures.

In addition, personal information (including information relating to performance evaluation) of enrolled students provided through application is used for ①students affairs(management of students' ID, academic supervision, improvement of educational curriculum, etc.), ② offering support to students (securing student health care, career support, application for tuition exemption and scholarship, etc.), ③collecting tuition fees.

Personal information provided through application may be provided to outside contractors for electronic data processing. In such cases, Kyoto University will conclude a contract with said outside contractor to ensure that personal information is managed and protected appropriately, in accordance with the Private Information Protection Law.

(2) Security Export Control

In Kyoto University, Security Export Control for the purpose of maintaining the peace and security of Japan and the international community is conducted in accordance with "Foreign Exchange and Foreign Trade Act". International applicants who fall under any of the conditions set out in said regulations may be unable to enter their desired course or program.

(3) Long-Term Study Program

The Graduate School of Engineering provides the long-term study program that allow students to extend their study period up to twice of the standard study period for completion under certain circumstances/conditions such as work, childbirth, childcare, nursing to other family in special need and disabilities. If you wish to apply please confirm the details in the page of admissions of our website, and apply by the end of December.

VIII. Contact Information for Inquiries Regarding Common Part for All Divisions/Departments

Graduate Student Section, Educational Affairs Division,

Graduate School of Engineering, Kyoto University

Address: Kyoto daigaku-Katsura, Nishikyo-Ku, Kyoto 615-8530, JAPAN

Phone: +81-75-383-2040 or +81-75-383-2041

E-Mail: 090kdaigakuin-nyushi@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

Information on the entrance exam is uploaded on the website of the Graduate School of Engineering and each department as needed. For those examinees who will have difficulty in taking the entrance exam due to the inclement weather or emergencies, we will notice on the implementation of examination for Graduate School of Engineering, which will be posted on the following website.

- The website of the Graduate School of Engineering: http://www.t.kyoto-u.ac.jp/en/
- The website of each department: Please access from above URL.

IX. Admission Policy

(1) Philosophy and Objectives

The pursuit of the truth is the essence of learning. Engineering is an academic field that impacts the lives of people, and is greatly responsible for the sustainability of social development and the formation of culture. The Graduate School of Engineering at Kyoto University, based on the above premise, is committed to the development of science and technology with an emphasis on disciplinary fundamentals and basic principles while harmonizing with the natural environment. At the same time, we aim to assist students in their pursuit of a rich education with specialized knowledge, as well as the ability for its creative application, while nurturing high ethical standards and sense of responsibility.

(2) Student Profile

The Graduate School of Engineering welcomes the following students:

- Individuals who agree the philosophy and objectives of the Graduate School of Engineering and those who
 achieve these things actively.
- O Individuals who have the basic education to pursue the truth and also have the judgment with logical

thinking and beyond established concepts in specialized fields and related fields.

- Individuals who have a strong desire and initiative to pioneer new fields of science technology while integrating knowledge and keeping on solving, regarding the science technology and the social issues.
- O Individuals with basic communication ability who understand other opinions and also express own opinions and assertions in an easy to understand.

Entrance examination will be performed individual academic exam, evaluate and select the applicants including English ability, with emphasis on the basic knowledge of specialized field and those who have logical thinking abilities.

For detail of evaluation methods, it is mentioned in the guidelines.

X. Educational Programs in Master's Program

As of April 2008, the Graduate School of Engineering instituted a new Integrated Master's-Doctoral Course Program for students who look beyond the master's to doctoral degree. Applicants to the Master's Program who have passed the entrance examination and also passed a qualifying evaluation may choose one of the programs.

For further details, please refer to the following website:

https://www.t.kyoto-u.ac.jp/en/education/graduate/dosj69

XI. Program for Leading Graduate Schools

This program was started in 2012 in order to develop talented students into future leaders globally active across wide range of sectors in industry, academia and government, with a broad perspective and creativity.

For further details, please refer to the following website:

https://www.t.kyoto-u.ac.jp/en/education/programs/hakase

XII. Doctoral Program for World-leading Innovative & Smart Education

Kyoto University's new Doctoral program for World-leading Innovative & Smart Education was launched in 2019 in order to create new 5-year doctoral programs that bring together world-class educational and research capabilities while incorporating with other universities, research institutes, and private companies in Japan and/or abroad through systematic collaboration.

For further details, please refer to the following website:

https://www.t.kyoto-u.ac.jp/en/education/programs/takuetsu

XIII. Top Global Course

The Japan Gateway: Kyoto University Top Global Program was launched in 2014 as a "Top Type" model university in Japan to foster global talent that will take active roles around the world with strategic vision, creativity, ability to develop ideas, and continuity.

Currently six chemistry-related departments from the Graduate School of Engineering participate in this program and have established "Top Global Course" in 2015. The members are selected from the students who pass the entrance examination of one of six chemistry-related departments and plan to study at the doctoral course. The selected students will belong to the Postgraduate Integrated Course Program of Materials Engineering and Chemistry in the Interdisciplinary Engineering Course.

For further details, please refer to the following website:

https://www.t.kyoto-u.ac.jp/en/education/programs/sgu

XIV. Master's Double Degree Program

Kyoto University offers a double degree program in which both partner universities award degrees to each other. In April 2022, the Graduate School of Engineering launched a master's double degree program with the Shenzhen International Graduate School of Tsinghua University in China. This double degree program allows students to study for a total of three years at both Kyoto University (Japan) and Tsinghua University (China), and to obtain two master's degrees upon completion. The program is open to master's degree students in the Department of Environmental Engineering who have passed this entrance examination and who wish to participate in the program within one month of their enrollment. However, students of Chinese nationality are not eligible.

For details of the program, please refer to the HP of Kyoto University On-Site Laboratory, Cooperative Research and Education Center for Environmental Technology.

https://crecet.env.kyoto-u.ac.jp/ddp/?lang=en

XV. Table: Educational Program and Division/Department

		Educational Program	Division/Department		
		Advanced Engineering Education Center			
		a Postgraduate Integrated Course Program of Applied Mechanics	Civil and Earth Resources Engineering, Mechanical Engineering and Science, Micro Engineering, Aeronautics and Astronautics, Nuclear Engineering, Chemical Engineering		
	Interdisciplinary Engineering Course	b Postgraduate Integrated Course Program of Materials Engineering and Chemistry	Mechanical Engineering and Science, Micro Engineering, Aeronautics and Astronautics, Materials Science and Engineering, Material Chemistry, Energy and Hydrocarbon Chemistry, Molecular Engineering, Polymer Chemistry, Synthetic Chemistry and Biological Chemistry, Chemical Engineering		
		c Postgraduate Integrated Course Program of Engineering for Life Science and Medicine	Mechanical Engineering and Science, Micro Engineering, Nuclear Engineering, Energy and Hydrocarbon Chemistry, Molecular Engineering, Polymer Chemistry, Synthetic Chemistry and Biological Chemistry, Chemical Engineering		
		d Postgraduate Integrated Course Program of Interdisciplinary Photonics and Electronics Science	Mechanical Engineering and Science, Micro Engineering, Electrical and Electronic Engineering		
ogram	terdisci	e Postgraduate Integrated Course Program of Human Security Engineering f Postgraduate Integrated Course Program	Civil and Earth Resources Engineering/Urban Management, Environmental Engineering Architecture and Architectural Engineering, Mechanical Engineering and		
Pro	In	of Design Science	Science, Micro Engineering, Aeronautics and Astronautics		
Integrated Master's-Doctoral Course Program		g Postgraduate Integrated Course Program of Integrated Medical Engineering	Mechanical Engineering and Science, Micro Engineering, Nuclear Engineering, Material Chemistry, Energy and Hydrocarbon Chemistry, Molecular Engineering, Polymer Chemistry, Synthetic Chemistry and Biological Chemistry, Chemical Engineering		
s-Docto		Department of Civil and Earth Resources Engineering Department of Urban Management	Civil and Earth Resources Engineering/Urban Management		
ter		Department of Environmental Engineering	Environmental Engineering		
Лas		Department of Architecture and	Architecture and Architectural Engineering **being offered 3-year Course		
rated N	se	Architectural Engineering Department of Mechanical Engineering and Science	only		
ıteg	onu	Department of Micro Engineering	Mechanical Engineering		
II	S C	Department of Aeronautics and			
	ring	Astronautics	V 1 7 :		
	nee	Department of Nuclear Engineering Department of Materials Science and	Nuclear Engineering		
	ngi	Engineering	Materials Science and Engineering		
	P P	Department of Electrical Engineering			
	Advanced Engineering Course	Department of Electronic Science and Engineering	Electrical and Electronic Engineering		
	Αdτ	Department of Material Chemistry	Material Chemistry		
	,	Department of Energy and Hydrocarbon Chemistry	Energy and Hydrocarbon Chemistry		
		Department of Molecular Engineering	Molecular Engineering		
		Department of Polymer Chemistry	Polymer Chemistry		
		Department of Synthetic Chemistry and Biological Chemistry	Synthetic Chemistry and Biological Chemistry		
		Department of Chemical Engineering	Chemical Engineering		
		Department of Civil and Earth Resources Engineering	Civil and Earth Resources Engineering/ Urban Management		
		Department of Urban Management			
		Department of Environmental Engineering Department of Architecture and	Environmental Engineering		
		Architectural Engineering	Architecture and Architectural Engineering		
	_	Department of Mechanical Engineering and Science			
	Master's Course Frogram	Department of Micro Engineering	Mechanical Engineering		
į	TOS	Department of Aeronautics and Astronautics			
:	se r	Department of Nuclear Engineering	Nuclear Engineering		
	nno	Department of Materials Science and	Materials Science and Engineering		
Ç	ِ م	Engineering	Materials Science and Engineering		
,	ie.	Department of Electrical Engineering Department of Electronic Science and	Electrical and Electronic Engineering		
1	Tas	Engineering	Discussion and Discussion Engineering		
2	4	Department of Material Chemistry	Material Chemistry		
		Department of Energy and Hydrocarbon Chemistry	Energy and Hydrocarbon Chemistry		
		Department of Molecular Engineering	Molecular Engineering		
		Department of Polymer Chemistry	Polymer Chemistry		
		Department of Synthetic Chemistry and	Synthetic Chemistry and Biological Chemistry		
		Biological Chemistry Department of Chemical Engineering	Chemical Engineering		
		Department of Chemical Engineering	does not necessarily provide all educational programs listed on the table		

Each research laboratory at each department does not necessarily provide all educational programs listed on the table above. For detailed information, please refer to "Details of Entrance Examinations of Each Division/Department" to check whether your preferred educational program is available at each laboratory.

XVI. List of Examination Schedule (Master's Program)

For further information, refer to "Details of Entrance Examinations of Each Division/Department".

Division Division of Civil and Earth Resources Engineering/Urban Management Department of Civil and Earth Resources Engineering Department of Urban Management		February 12 (Wed)		February 13 (Thu)	
		Time	Subject	Time	Subject
		9:00~	Oral Exam I Oral Exam II	9:00~	Oral Exam I Oral Exam II
Department of Environm	-	10:30~12:00 13:00~	Written Exam Oral Exam	9:00~17:00	Oral Exam
Department of Architects Engineering	ure and Architectural	14:00~16:30	Specialized Subjects (Written Exam)	_	
Division of Mechanical Engineering Department of Mechanical Engineering and Science Department of Micro Engineering Department of Aeronautics and Astronautics		10:00~12:00 14:30~	Specialized Subjects Oral Exam	_	
Department of Nuclear Engineering		10:00~12:00 13:00~14:00 14:30~	Specialist Subjects Fundamental Engineering Oral Exam	_	
Department of Materials Engineering	Science and	10:00~11:30	Specialized Subjects	10:00~	Oral Exam
Division of Electrical and Electronic Engineering Department of Electrical Engineering Department of Electronic Science and Engineering	Master's Course Program	_		10:00~12:00 10:00~12:00	Oral Exam (Mathematics) Oral Exam (Electromagnetism)
Department of Material	Chemistry	10:00~11:00 12:30~15:30 16:00~18:00	English Specialized subject I Specialized subject II	9:00~	Oral Exam
Department of Energy and Hydrocarbon Chemistry		10:30~11:30 13:00~16:00	English Physical Chemistry, Inorganic Chemistry	9:00~12:00 13:00~	Organic Chemistry, Analytical Chemistry Oral Exam
Department of Molecular Engineering		10:30~11:30 13:00~16:00	English Specialized subject I	9:00~12:00 13:00~	Specialized subject II Oral Exam
Department of Polymer Chemistry		10:00~12:00 13:00~16:00	English Subject Test I	9:00~12:00 13:00~	Subject Test II Subject Test III Oral Exam
Department of Synthetic Chemistry and Biological Chemistry		10:30~11:30 13:00~16:00	English Specialized Subject I	10:30~12:00 13:00~	Specialized Subject II Oral Exam
Department of Chemical Engineering		9:00~11:30 12:30~15:00 15:30~17:30	Chemical Engineering I Chemical Engineering II Foreign Language (English, Japanese)	9:00~	Interview

Part B: 入試区分別入学試験詳細

Details of Entrance Examinations of Each Division/Department

社会基盤・都市社会系(社会基盤工学専攻・都市社会工学専攻) · · · · · · · Division of Civil and Earth Resources Engineering/Urban Management (Department of Civil and Earth Resources Engineering, Department of Urban Management)	25
都市環境工学専攻 Department of Environmental Engineering · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	33
建築学専攻 Department of Architecture and Architectural Engineering · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	38
機械工学群(機械理工学専攻・マイクロエンシ゛ニアリンク゛ 専攻・航空宇宙工学専攻) · · · · · · Division of Mechanical Engineering (Department of Mechanical Engineering and Science, Department of Micro Engineering, Department of Aeronautics and Astronautics)	42
原子核工学専攻 Department of Nuclear Engineering ······	54
材料工学専攻 Department of Materials Science and Engineering ······	58
電気系(電気工学専攻・電子工学専攻)	62
材料化学専攻 Department of Material Chemistry ······	66
物質エネルギー化学専攻 Department of Energy and Hydrocarbon Chemistry ····	70
分子工学専攻 Department of Molecular Engineering ······	75
高分子化学専攻 Department of Polymer Chemistry ······	79
合成·生物化学専攻 Department of Synthetic Chemistry and Biological Chemistry ···	83
化学工学専攻 Department of Chemical Engineering ······	88

※入試区分によっては、出願書類以外にこの「入試区分別入学試験詳細」により提出書類を指示している場合があるので、注意してください。なお、「入試区分別入学試験詳細」で指示された提出書類については、出願書類とは別に、志望する入試区分の事務室(クラスター事務区教務掛)に直接提出してください。

*Depending on Divisions/Departments, applicants are requested to submit other documents besides application documents above. For details, please refer to page onward. Please be care noted that other documents required by each division need to be submitted to the cluster office in each division/department.